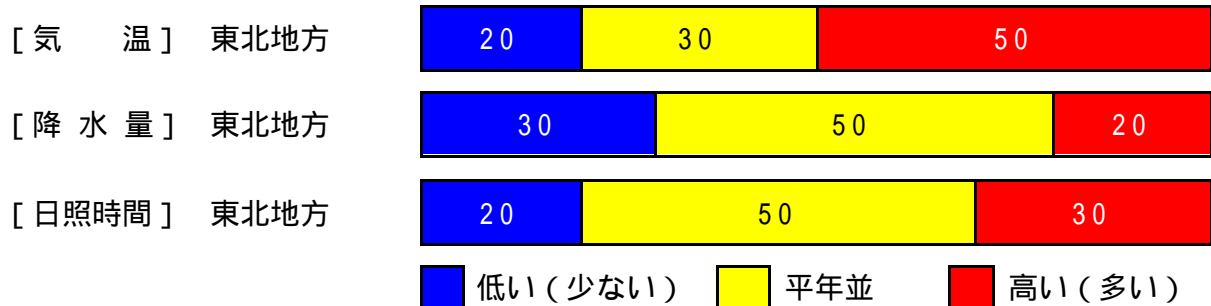


東北地方 1 か月予報の解説（予報期間：9 月 15 日～10 月 14 日）

平成 13 年 9 月 14 日 仙台管区气象台

1．向こう 1 か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（％）



- [気 温]: 東北地方は「高い」の可能性が最も大きく、その確率は 50％です。「平年並」の可能性が次に大きく、その確率は 30％です。「低い」の可能性は 20％と小さい。
- [降 水 量]: 東北地方は「平年並」の可能性が最も大きく、その確率は 50％です。「少ない」の可能性が次に大きく、その確率は 30％です。「多い」の可能性は 20％と小さい。
- [日照時間]: 東北地方は「平年並」の可能性が最も大きく、その確率は 50％です。「多い」の可能性が次に大きく、その確率は 30％です。「少ない」の可能性は 20％と小さい。

2．予想される天候の特徴

（もっとも高い確率の予報が実現した場合の天候は以下の通りです。）

向こう 1 か月

天気は概ね周期的に変わるでしょう。

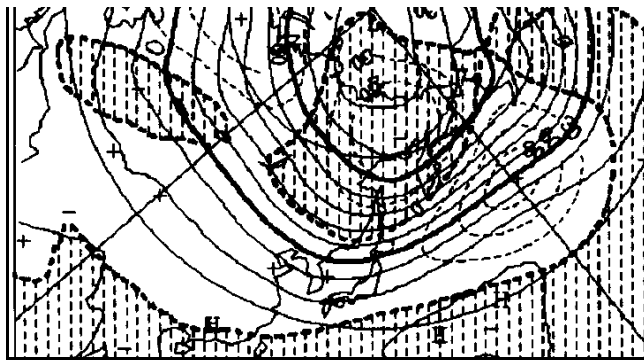
平均気温は高いでしょう。

向こう 28 日間の平年の晴れ日数：東北地方で約 14 日

各予報期間の天候の特徴

- 1 週目…………… 期間の前半は気圧の谷の影響で雨の降る日があるでしょう。その後は高気圧に覆われ、概ね晴れる見込みです。
(9 月 15 日～9 月 21 日) 平均気温は平年並ですが、前半は平年より高く、後半は平年並か平年より低いでしょう。
平年の晴れ日数：東北地方で約 3 日
- 2 週目…………… 天気は周期的に変わるでしょう。
(9 月 22 日～9 月 28 日) 平均気温は高いでしょう。
平年の晴れ日数：東北地方で約 3 日
- 3～4 週目…………… 天気は周期的に変わるでしょう。
(9 月 29 日～10 月 12 日) 平均気温は高いでしょう。
平年の晴れ日数：東北地方で約 7 日

予想される天候に関する循環場の特徴（アンサンブル平均天気図）

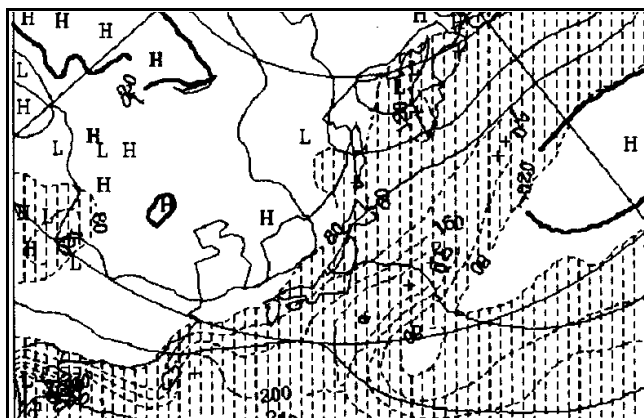


月平均の 500hPa 高度・偏差
（等高線：60m 毎、偏差：30m 毎、陰影部：負偏差）

・500hPa 高度・偏差

月平均で見ると、日本付近は東西に広く正偏差に覆われるが、極付近から北海道の北にかけて負偏差域が広がり、寒気の影響を受ける時期がある見込み。また、日本の南海上にも負偏差域が広がる。偏西風の流れは弱い西谷傾向を示すものの、東西流が卓越しており、天気は概ね周期的に変化する。

週別（図略）では、1 週目に極付近からの負偏差域が関東まで広がり、東北地方は寒気の影響を受ける見込み。2 週目以降は月平均と同様に、日本付近は帯状に正偏差。弱い西谷だが、周期変化が基調となる。

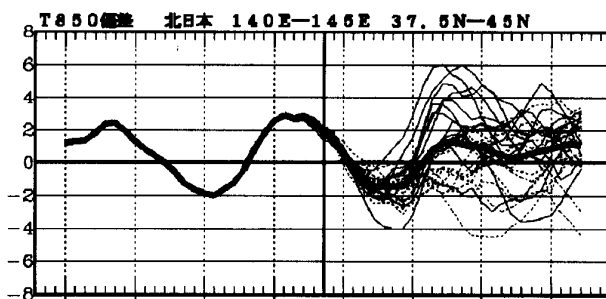


月平均の地上気圧と降水量
（等圧線：4hPa 毎、降水量：40mm 毎、陰影部：80mm 以上）

・地上気圧と降水量

月平均で見ると、日本のはるか東海上に太平洋高気圧があり、東北地方に張り出す。また、大陸にも高気圧があり日本付近は高圧帯となっている。まとまった降水域は日本の南東海上から北東にのびるが、日本付近は弱い降水域がかかるのみ。

週別（図略）では、気圧配置は月平均と同様。1 週目以外は日本付近に降水域が広がるが、まとまったものではない。



北日本 850hPa の気温平年差の実況と予想
（縦軸：気温平年差（℃） 横軸：日付）

発表日以降の太線は各アンサンブルメンバー（細線）の平均値

・北日本 850hPa 気温平年差の時系列

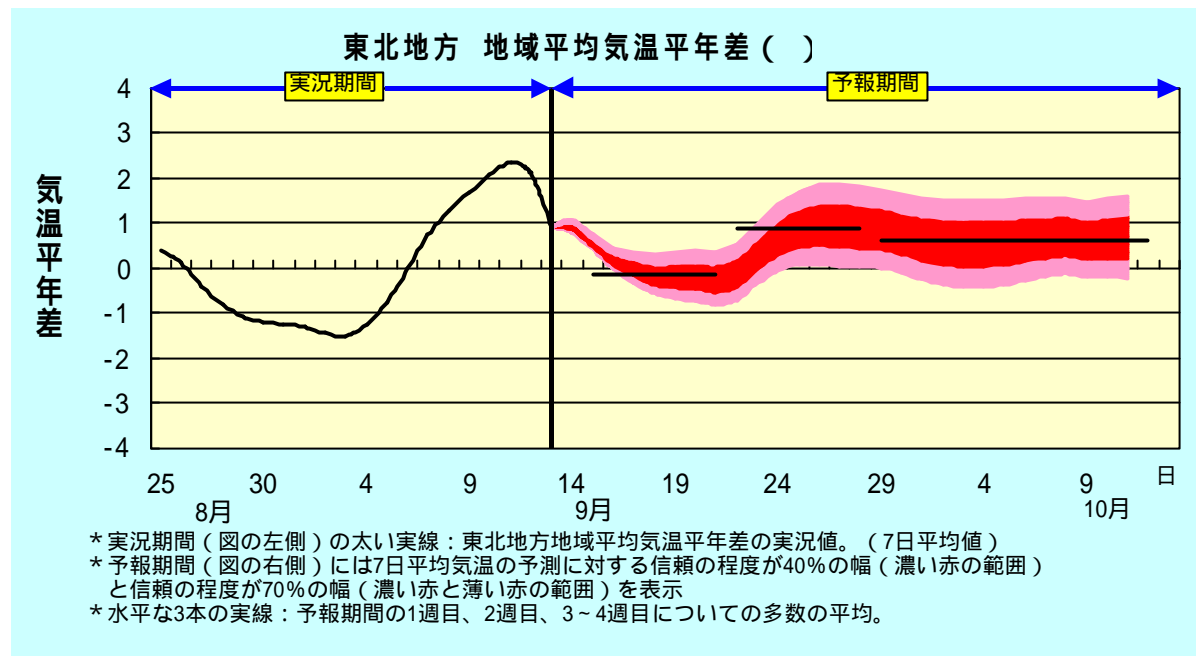
アンサンブルメンバーの平均は、1 週目平年を下回るが、2 週目以降は平年並～高めで推移する。

ただし、各アンサンブルメンバーは 1 週目の終わりからバラツキが大きく、極端な高温や低温を示すメンバーもある。

3．東北地方地域平均気温平年差の実況と予測結果

週別の気温は、1 週目「平年並」、2 週目「高い」、3～4 週目「高い」を予測している。予報は各週とも予測どおりとする。ただし、1 週目の後半は寒気の影響で気温の低い日がある見込み。

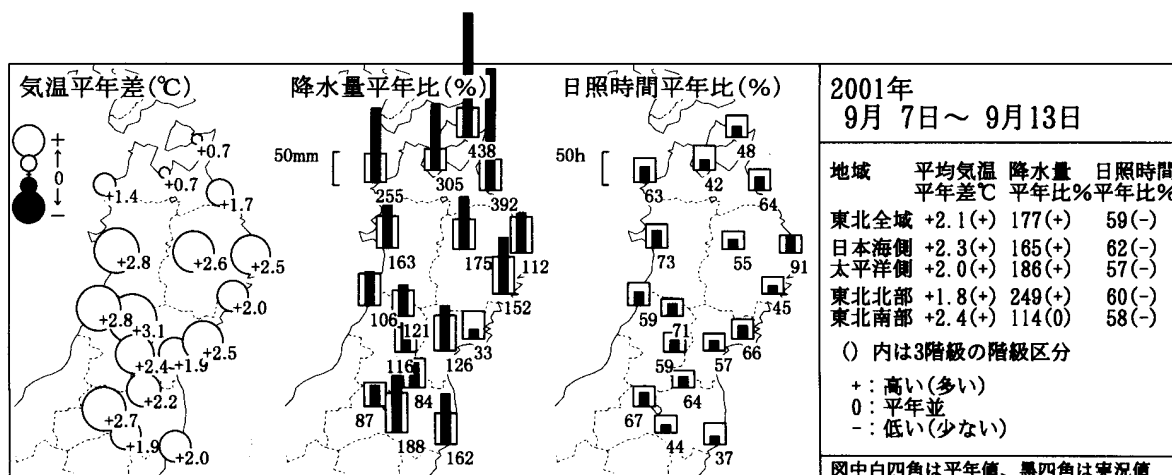
なお、予報の信頼度は小さい。



4．最近1週間（9月7日～9月13日）の天候の経過

この期間、東北地方は気圧の谷や三陸沖を北上した台風第15号の影響で、曇りや雨の日が多かった。特に、台風第15号が接近した10日から11日にかけては各地で大雨となり、土砂崩れや浸水害、交通障害などが発生した。また、11日の日降水量は、むつで158.0mm、八戸で148.0mm（ともに9月として第1位）を記録した。

平均気温は、東北地方で平年差+2.1と高かった。降水量は、東北北部で平年比249%と多く、東北南部で平年比114%と平年並だった。日照時間は、東北地方で平年比59%と少なかった。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）